

# 医療安全トピックス TOPICS

Vol. 182

井上 純子

公益財団法人日本医療機能評価機構  
医療事故防止事業部 副部長

## 罨法に関する医療安全情報について

医療事故情報収集等事業では、事業参加医療機関から報告された事例を分析して、報告書や医療安全情報などの情報提供を行っています。今回は、罨法に関する医療安全情報を紹介します。

### ●罨法に関する情報提供

罨法とは、身体の一部に温度刺激(寒冷・温熱)を与え、鎮痛や消炎などの効果を得る技術です。臨床現場では、看護師の判断で実施できることや、簡便な方法で患者の安静・安楽をはかれることから、多用されています。しかし、カバーなどをせず患者の皮膚に直接当てたり、長時間にわたって観察せずに当て続けたりするなど使い方を間違えたことにより、患者の皮膚に熱傷や凍傷が発生した事例が報告されています。

これまで、医療事故情報収集等事業(以下：本事

業)が公表した罨法に関する医療安全情報は図表1の通りです。

### ●温罨法に関する医療安全情報

#### 1.No.17 湯たんぽ使用時の熱傷<sup>★1</sup>

この医療安全情報は、2008年に情報提供を行いました。湯たんぽを患者の皮膚から離して置いても、体動などで皮膚に直接触れてしまうことがあります。そのため、湯たんぽは熱傷を来す危険性が高く、医療機関内では、温罨法の方法として禁止しているところも多くあると思います。本事業では、公開した医療安全情報の再発類似件数を集計して公表しており<sup>★2</sup>、医療安全情報No.17については2017年以降報告がなかったのですが、2023年に1件報告があり、依然として事例が発生しています。

#### 2.No.137 ホットパック使用時の熱傷<sup>★3</sup>と No.189 温めたタオルによる熱傷<sup>★4</sup>

この2つの医療安全情報は、温罨法として使用した素材がホットパックであったか、温タオルであったかの違いになります。どちらも、保温や末梢静脈

【図表 1】 罨法に関する医療安全情報

No.	公表年月	タイトル
温罨法		
17	2008年4月	湯たんぽ使用時の熱傷
137	2018年4月	ホットパック使用時の熱傷
189	2022年8月	温めたタオルによる熱傷
冷罨法		
227	2025年10月	冷却枕による凍傷

★1 [https://www.med-safe.jp/pdf/med-safe\\_17.pdf](https://www.med-safe.jp/pdf/med-safe_17.pdf) ★2 [https://view.officeapps.live.com/op/view.aspx?src=https%3A%2F%2Fwww.med-safe.jp%2Fpdf%2Fmed-safe-reportcount\\_20250624.xlsx&wdOrigin=BROWSELINK](https://view.officeapps.live.com/op/view.aspx?src=https%3A%2F%2Fwww.med-safe.jp%2Fpdf%2Fmed-safe-reportcount_20250624.xlsx&wdOrigin=BROWSELINK) ★3 [https://www.med-safe.jp/pdf/med-safe\\_137.pdf](https://www.med-safe.jp/pdf/med-safe_137.pdf)